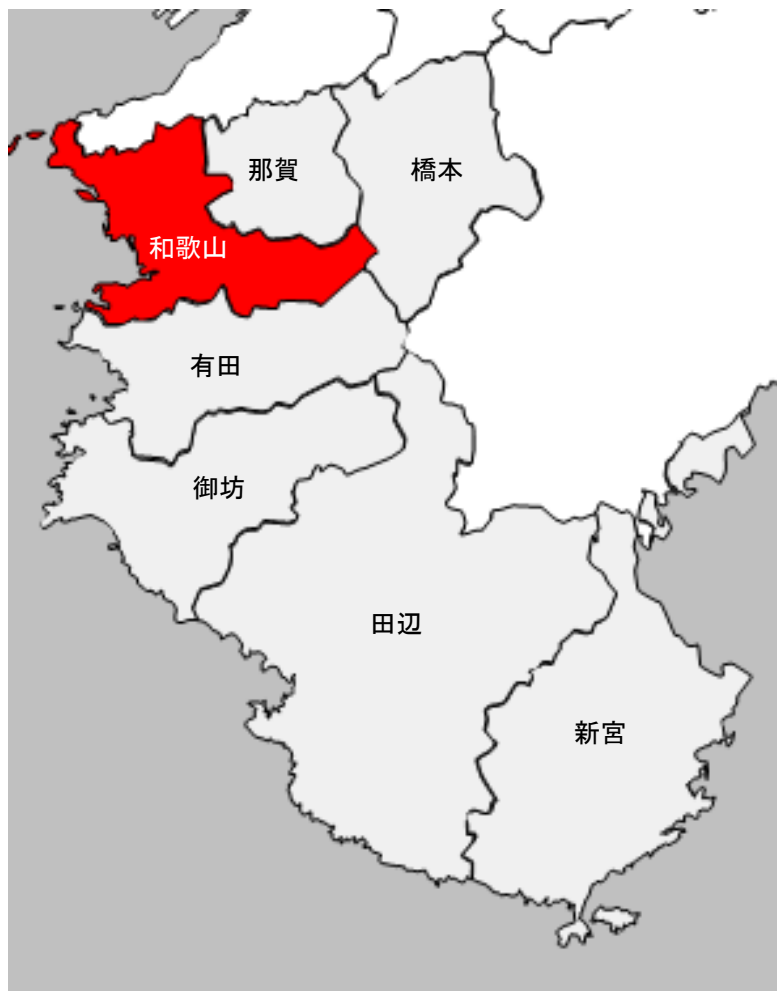


# 30. 和歌山県



## 30 和歌山県

## A. 医療提供体制の現状

和歌山県の特徴は、(1) 比較的高い医療資源レベル (2) 和歌山への一極集中である。

## (1) 比較的高い医療資源レベル

県全体の偏差値は、病床数 (54)、一般病床数 (58)、病院勤務医数 (53)、全身麻酔数 (52)、看護師数 (54) と、全て全国平均を上回っている。

## (2) 和歌山への一極集中

和歌山に人口の43%が集中しているが、一般病床の52%、病院勤務医の61%、全身麻酔の71%、看護師の50%と、人口比率と比べて極めて高い医療資源が集中し、いずれの偏差値も60を超え、和歌山医療圏の医療の充実を示している。

県南の御坊、田辺、新宮は、人口当たりの病床は多く、病院勤務医数、看護師数は全国平均レベルであるが、全身麻酔数が少なく、一般的な医療は地元で対処しているが、高度医療の提供を、和歌山に依存している。

和歌山と隣接した那賀と有田は、病床、病院勤務医数、麻酔件数、看護師数ともに少なく、医療提供のかなりの部分を、和歌山に依存している。

## B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

## (和歌山)

和歌山には和歌山県立医大があり、人口当たりの偏差値が、一般病床 (65)、病院勤務医 (64)、全身麻酔件数 (64)、看護師数 (60) と、非常に充実した医療が提供されており、那賀や有田からも多くの患者が受診し、和歌山県全域や大阪府の南部からも入院患者が集まってくる。2010→35年の和歌山県全体の総医療需要が7%減、0-64歳の医療需要が38%減、和歌山の総医療需要が9%減、0-64歳の医療需要が39%減を考えると、急性期医療の提供能力の過剰感が今後急速に強まっていく。

医師養成数の適正化と和歌山で働く医師が医師不足地域での勤務を促す誘導策、高機能病床のダウンサイジングを検討する必要がある。また、和歌山の75歳以上医療需要の30%増加が予想されるため、急性期病床の一部を、後期高齢者に対応する病棟に転換する必要があるだろう。

## (那賀、有田)

那賀と有田の人口当たりの偏差値は、一般病床数が (42) と (43)、病院勤務医が (3

9) と (39)、全身麻酔数 (42) と (39)、総看護師数 (41) と (48) と医療資源が全般的に少ない。これらの地域は、和歌山への依存が非常に強い。2010→35年の0-64歳の医療需要が29%減と37%減することを考えると、地域内の医療機関の集約とネットワークの強化を基本に、和歌山との連携の強化を図る、あるいは和歌山と一体となつての医療提供体制を考えることが現実的であろう。

#### (橋本)

橋本には、橋本市民と和歌山医大附属紀北分院という地域の基幹病院があり、人口当たりの偏差値が、一般病床 (54)、病院勤務医 (45)、全身麻酔件数 (41)、看護師数 (45) であり、地方として、まずまずの医療提供体制を確保している。2010→35年の0-64歳の医療需要が42%減、75歳以上の医療需要が38%増することを考えると、地域内の医療機関の集約とネットワークの強化や、急性期病床の一部を後期高齢者に対応する病棟に転換する必要があるだろう。

#### (御坊、田辺、新宮)

紀伊半島の南部を占めるこの3つの医療圏は、3,000 km<sup>2</sup>を超える広大な地域に、約28万人が住み、人口密度が90人/km<sup>2</sup>を切る地域であり、気候は異なるが、北海道の道東・道北や東北北部と同様の問題を抱える地域といえる。

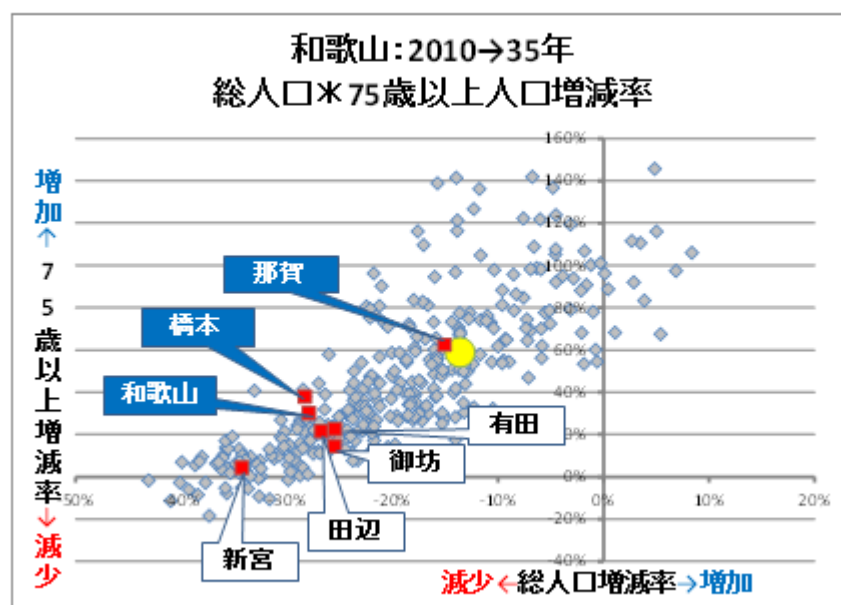
人口当たりの偏差値は、一般病床数が(75)と(52)と(54)、病院勤務医が(49)と(50)と(48)、全身麻酔数(46)と(42)と(45)、総看護師数(59)と(56)と(54)と、過疎地域としては医療資源が充実している。各地域に、拠点病院があり、ある水準までの医療は提供できるが、高度医療が必要な場合は、和歌山までの長距離移送が必要になる。

2010→35年の0-64歳の医療需要が36%減、39%減、45%減、75歳以上の医療需要が15%増、22%増、4%増することを考えると、地域内の医療機関の集約とネットワークの強化や、急性期病床の一部を後期高齢者に対応する病棟に転換する必要があるだろう。またヘリコプター移送を含めた地域内及び和歌山との連携を中心に医療機能を維持することが求められる。

表 30-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
和歌山県	1,002,198	39位	4,726	30位	212.0		27%	-26%	28%
和歌山	435,538	43%	439	9%	992.7	地方都市型	26%	-28%	30%
那賀	118,722	12%	267	6%	445.1	地方都市型	22%	-15%	62%
橋本	93,529	9%	463	10%	201.9	地方都市型	27%	-28%	38%
有田	78,678	8%	475	10%	165.7	過疎型	28%	-25%	22%
御坊	67,243	7%	579	12%	116.1	過疎型	29%	-25%	15%
田辺	134,822	13%	1,580	33%	85.3	過疎型	28%	-27%	22%
新宮	73,666	7%	923	20%	79.8	過疎型	35%	-34%	4%

図 30-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）



高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A. 「医療提供体制の現状」、表30-1、表30-2、表30-5、図30-4)

厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3

(図30-5)

表 30-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数(再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
和歌山県	15,033	0.9%	1,500	54	9,022	1.0%	900	58	12,480	0.9%	90	47
和歌山	7,441	49%	1,708	58	4,700	52%	1,079	65	5,442	44%	97	51
那賀	1,186	8%	999	44	608	7%	512	42	1,104	9%	88	46
橋本	1,052	7%	1,125	46	771	9%	824	54	1,083	9%	84	44
有田	979	7%	1,244	49	431	5%	548	43	1,014	8%	84	44
御坊	1,155	8%	1,718	58	886	10%	1,318	75	949	8%	89	47
田辺	1,891	13%	1,403	52	1,023	11%	759	52	1,897	15%	92	48
新宮	1,329	9%	1,804	60	603	7%	819	54	991	8%	70	38

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 30-2 病床数(人口10万当たり)、総高齢者ベッド数(75歳以上1,000人当たり)

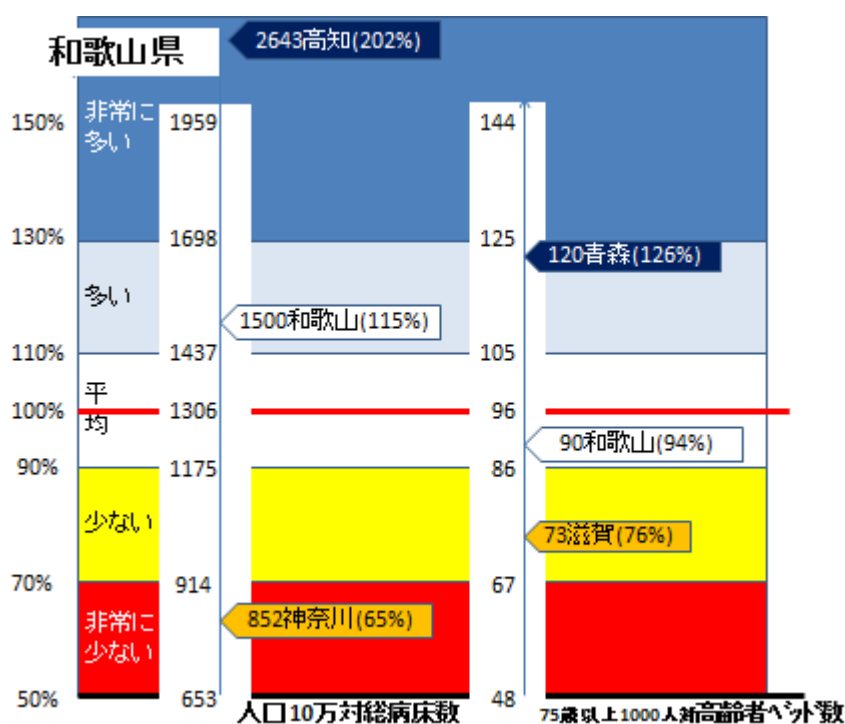


表 30-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
和歌山県	2,776	0.8%	277	51	621	1.0%	62	53	2,369	0.7%	236	48
和歌山	1,175	42%	270	50	381	61%	87	59	1,039	44%	239	48
那賀	331	12%	279	51	22	4%	19	43	221	9%	186	46
橋本	67	2%	72	41	90	14%	96	61	120	5%	128	43
有田	204	7%	259	50	40	6%	51	51	300	13%	381	55
御坊	51	2%	76	41	39	6%	58	52	100	4%	149	44
田辺	561	20%	416	57	49	8%	36	47	254	11%	188	46
新宮	387	14%	525	63		0%	0	39	335	14%	455	59

表 30-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
和歌山県	3	1.5%	3.0	56	6	1.6%	6.0	59	802	0.9%	80	53
和歌山	2	67%	4.6	62	2	33%	4.6	55	387	48%	89	55
那賀	0	0%	0	43	1	17%	8.4	65	79	10%	67	49
橋本	0	0%	0	43	1	17%	10.7	72	85	11%	91	56
有田	0	0%	0	43	0	0%	0	42	52	7%	66	49
御坊	0	0%	0	43	0	0%	0	42	62	8%	92	56
田辺	1	33%	7.4	74	2	33%	14.8	84	92	11%	68	50
新宮	0	0%	0	43	0	0%	0	42	45	6%	60	48

表 30-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC 病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数				総看護師数				全身麻酔件数			
	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
和歌山県	1,400	0.9%	140	53	7,562	0.9%	755	54	15,384	0.9%	1,535	52
和歌山	855	61%	196	64	3,803	50%	873	60	10,904	71%	2,504	64
那賀	76	5%	64	39	556	7%	468	41	872	6%	734	42
橋本	89	6%	95	45	521	7%	557	45	636	4%	680	41
有田	49	4%	62	39	489	6%	621	48	404	3%	513	39
御坊	80	6%	119	49	579	8%	861	59	736	5%	1,095	46
田辺	169	12%	125	50	1,066	14%	790	56	1,066	7%	791	42
新宮	82	6%	111	48	549	7%	745	54	766	5%	1,040	45

図 30-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

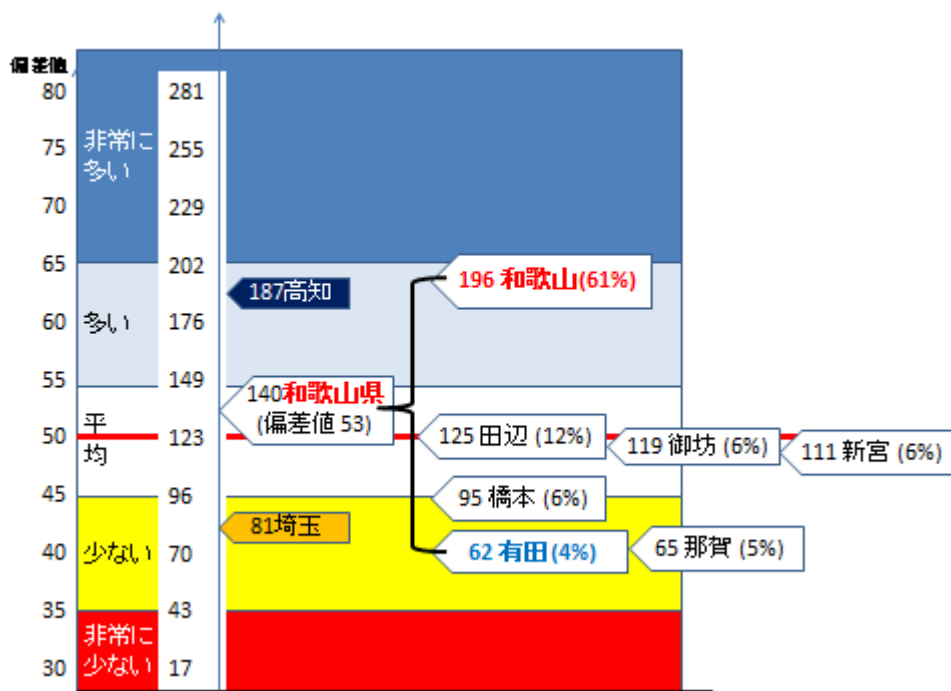


図 30-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

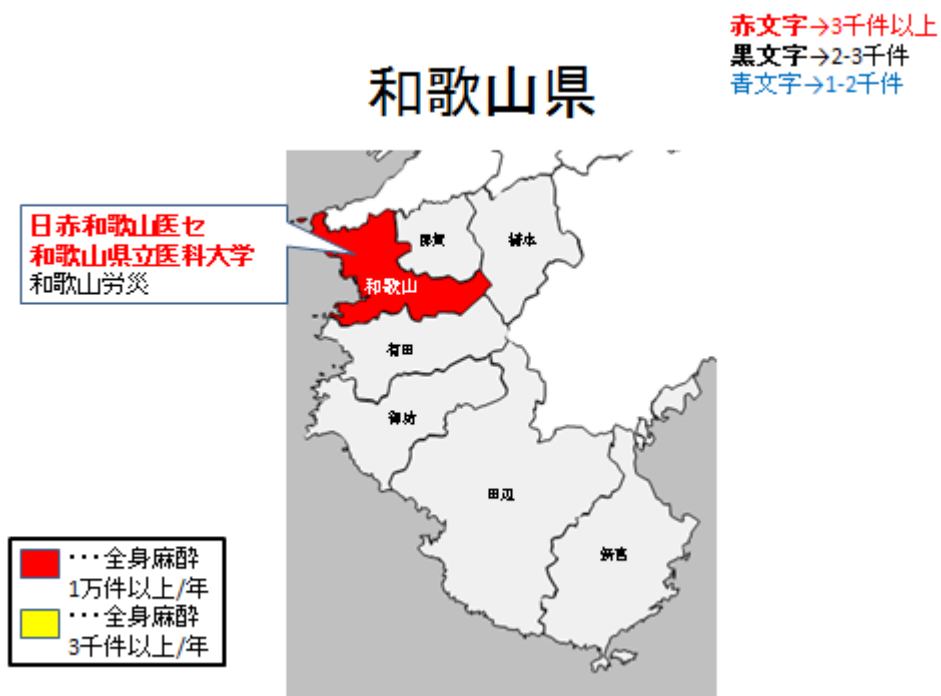


図 30-5 二次医療圏（流入出）

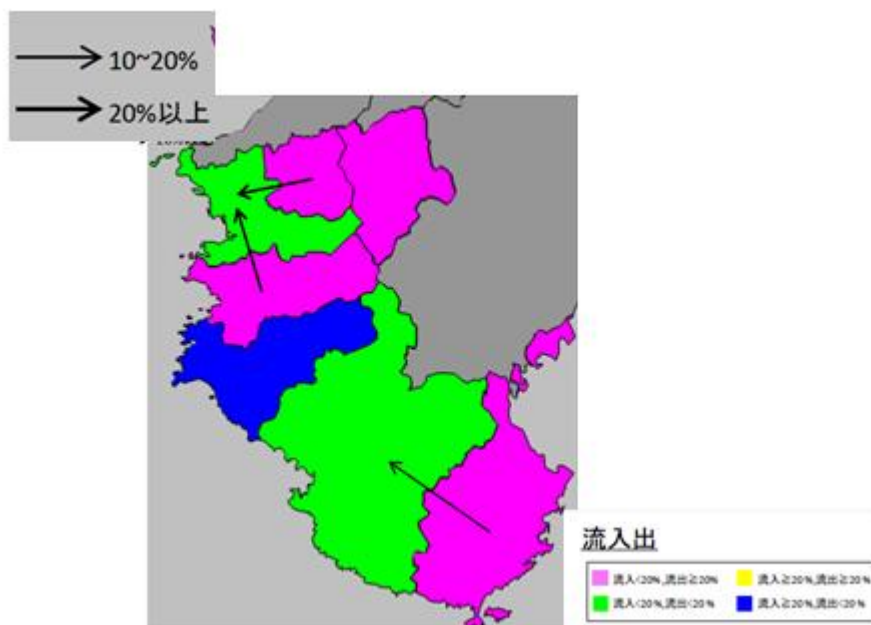


表 30-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
和歌山県	7,410	1.1%	53	53	3,065	1.0%	22	50	4,345	1.1%	31	53
和歌山	2,715	37%	49	49	1,200	39%	21	49	1,515	35%	27	49
那賀	690	9%	55	54	270	9%	22	49	420	10%	34	55
橋本	726	10%	56	56	336	11%	26	58	390	9%	30	52
有田	636	9%	53	52	266	9%	22	50	370	9%	31	52
御坊	675	9%	63	61	255	8%	24	53	420	10%	39	61
田辺	1,240	17%	60	59	440	14%	21	49	800	18%	39	60
新宮	728	10%	51	51	298	10%	21	48	430	10%	30	52



表 30-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者住宅数				有料老人ホーム				グループホーム			
	合計	全国シェア	75歳1,000人当り	偏差値	合計	全国シェア	75歳1,000人当り	偏差値	合計	全国シェア	75歳1,000人当り	偏差値
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
和歌山県	5,070	0.8%	36	45	1,137	0.5%	8.2	42	1,444	0.9%	10.4	49
和歌山	2,727	54%	49	52	706	62%	12.6	46	725	50%	13.0	53
那賀	414	8%	33	43	115	10%	9.2	43	179	12%	14.3	55
橋本	357	7%	28	40	56	5%	4.4	39	90	6%	7.0	43
有田	378	7%	31	42	59	5%	4.9	39	117	8%	9.7	47
御坊	274	5%	26	39	0	0%	0.0	35	117	8%	10.9	50
田辺	657	13%	32	42	179	16%	8.7	43	135	9%	6.5	42
新宮	263	5%	19	35	22	2%	1.6	36	81	6%	5.7	41

表 30-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→35 総医療 需要	2010→35年の医療需要予測				2010→35 総介護 需要
			2010→35 0-64歳 医療需要	65-74歳 医療需要	0-74歳 医療需要 (再計)	75歳以上 医療需要	
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
和歌山県		-7%	-38%	-19%	-31%	28%	22%
和歌山	2	-9%	-39%	-23%	-33%	30%	23%
那賀	2	11%	-29%	10%	-16%	62%	54%
橋本	2	-6%	-42%	-23%	-35%	38%	30%
有田	3	-7%	-37%	-19%	-30%	22%	18%
御坊	3	-10%	-36%	-18%	-29%	15%	11%
田辺	3	-8%	-39%	-15%	-30%	22%	17%
新宮	3	-19%	-45%	-35%	-41%	4%	0%

図 30-6 和歌山県 2010年→35年介護医療需要の増減予測

